

朱子学者として対馬藩学の振興に寄与した

かわべ せいじろう

## 川辺 清次郎

生年不詳～天保7(1837)年

川辺清次郎は、近世後期の対馬藩士です。朱子派の雨森芳洲あめのもりほうしゅうの弟子である大浦東皐おうちこうのもとで学んでいました。家が貧しく学問に充てるお金がない中で、清次郎は教科書を古紙の裏に写して読み、文字は灰に書いて練習したといわれています。また、一度読んだ経典を一言一句間違えずに暗記していたという話や、先生が休みの日には、他の子どもが喜んで遊ぶ中、一人早々と家に帰ったという話からも、人一倍勉学に励んでいた様子が分かります。

その後、朝鮮横目よんざん（監視役）や藩主の侍講（専属せんしゆの教師）などを歴任しました。1806年には、平山東山へいざんが対馬の歴史・地理・風土を詳細に記した『津島紀事』を、幕府提出用に体裁を整えつつ漢訳し、朝鮮通信使来訪に伴い対馬を訪れていた幕府の外交官を通じて将軍に献上しました。また、1812年には二七代義蕃よししげ・二八代義暢よしながの実録を編纂し、藩主の記録作成事業を次世代に継承していきました。

そんな清次郎の性格は、非常に豪快で、お酒を好んだとされています。酔って町を歩いていた時に藩主の行列に遭い、周囲がひざを付けて頭を下げているにも関わらず、清次郎は直立して道端の杉垣に顔を突っ込み、声高らかに自分の志を言い放つなど、変わった人物であったとも伝わります。

今回は、後見政治によって宗氏の家督相続に影響を及ぼした「宗義調よししげ」を紹介します。



清次郎が編さんした実録の草稿  
「大順院(だいじゅんいん)公御実録取立」  
(対馬歴史研究センター画像提供)

## あんによん！韓国語

問い合わせ／文化交流課

☎0920(53)6111

上対馬振興部地域振興課

☎0920(86)3111

## 韓国の「農業人の日」を知っていますか？

今年も後半に入り少しずつ寒くなりましたね。無性に焼きいもが食べたくなる秋になりました。11月は豊かな農作物に恵まれる素敵な季節です。一方、主食の多様化により現代人はごはん離れになりつつあります。農業界ではそれに対しお米消費の促しを呼びかけています。韓国ではお米を食べることの推進や農業のほこりと大切さを伝えるため、11日に「農業人の日」という法定記念日があります。

みなさんはポッキーの日を知っていますか。家族や友人、恋人に日頃からの感謝の気持ちを込めてポッキーを渡す日です。細長い形が数字の「1」と似ていることから11月11日にできたポッキーの日、実は韓国でもあります！お菓子メーカーが異なるゆえ、韓国ではハペロハペロの日と言います。しかし韓国では農業人の日を迎え、お米で作った細長いお餅ホトツクを食べる日でもあります。その名は가래떡カレトック！このお餅はお正月に食べる떡국トックを作るときに使われるお餅でもあります。焼いたり、そのままはちみつと食べたりして日常生活に最も身近なお餅です。小麦に代わりお米料理を楽しめるよう工夫した農業の知恵ともいえますね。



対馬市国際交流員

アン・ソミン

安 昭 玟



問い合わせ 地域づくり課 ☎0920(53)6111

対馬市島おこし協働隊facebookページ↑

### 今回は、本年4月から自然共生チャレンジャーとして 活動を開始した瀬谷 友啓 隊員の取り組みを紹介します。

増えすぎたシカによって山の植物が激減し、生態系のバランスが崩れてしまった対馬において、シカの捕獲駆除をはじめとした自然と人の暮らしの共存に関する活動に取り組んでいます。



対馬に来てからあっという間に半年が過ぎました。私の活動は生態系被害対策としてのシカ捕獲です。近年、対馬ではシカが増えており、農林業に留まらず、生態系、特に植物相に多大なる影響を与えている状況です。

私は生態系被害対策として山奥など人が行きにくい場所や、希少な植物が残る地域などで重点的にシカ捕獲を行っています。

7月に狩猟免許を取得し、多くの猟師さんにご指導いただき、10月に初めて捕獲することができました。

これからも日々捕獲の技術を高め、様々なことにチャレンジしていきたいと考えています。

よろしくお祈りします！

## たすけあい通信

Vol.49

問い合わせ

対馬市社会福祉協議会

☎0920(58)1432

対馬市地域包括ケア推進課

☎0920(53)6111



今月は、厳原町の久田地区において、7月に新たに立ち上がった「久田すずらの会」の取り組みについてご紹介します。

「久田すずらの会」は、地域の高齢者が気軽に集まって楽しく過ごせる居場所を目的として、厳原町住民支え合い推進会議の委員が発起人となり、協力が得られた住民の方と取り組みを行っているものです。

第1回目の活動は、7月7日、七夕の日に久田自治公民館にて「七夕飾りづくり」が行われました。開催にかけてはチラシを作成し、地区の回覧板や声かけなどでお知らせを行い、当日は約10の方が参加されました。活動を通して、参加者の方々からは「楽しかった!」「また来たい!!」活動の取り組みに協力された方からは「やってよかった」という声が聞かれました。

その後は、月に1回の頻度で、体操やレクリエーションなどの活動が実施されています。久田地区は子育て世代が多い地区でもあるので、地域の子どもたちとふれあう機会もつくっていききたいと構想を持たれています。今後も「久田すずらの会」がたくさんの笑顔であふれる居場所になることを祈念いたします。

第2層生活支援コーディネーター 下圏域担当 梅野



ラジオ体操で体を動かす  
ことも忘れず♪



おしゃべりしながら楽しく  
作業しています



みんなが笑顔で過ごせるように、  
短冊に思いを込めて

# 年金コーナー

問い合わせ 日本年金機構長崎北年金事務所  
☎095(861)1354

いい 未来

## 11月30日は「年金の日」です!!

厚生労働省では、国民一人一人「ねんきんネット」などを活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らしていただく日として、11月30日を「年金の日」としました。

この機会に「ねんきん定期便」や「ねんきんネット」で、ご自身の年金記録と年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」をご利用いただくと、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、ご自身の年金記録を基に様々なパターンの試算をすることもできます。

「ねんきんネット」については、日本年金機構のホームページでご確認いただくか、長崎北年金事務所にお問い合わせください。

### 長崎北年金事務所の出張年金相談

- と き 12月8日(水) 14:00~17:00  
ところ 対馬市役所豊玉庁舎
- と き 12月9日(木) 9:00~15:00  
ところ 上対馬総合センター

★年金相談は予約制です。相談時間枠には限りがありますので、お客様のご希望に添えない場合もございます。

★予約受付期限 12月3日(金)まで

★予約先 ☎095(861)1387



## 要チェック! 消費者トラブルに巻き込まれる前に 対馬市消費生活相談所だより

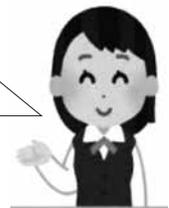
問い合わせ  
対馬市消費生活相談所 ☎0920(52)8322  
長崎県消費生活センター ☎095(824)0999

### ～パソコンの警告音に焦らないで!～



【相談事例】 パソコンでインターネットを閲覧中、突然警告音が鳴り驚いた。焦って、画面に表示されていたサポートセンターに連絡した。すると、片言の日本語を話す男性が出て「ウイルスに感染しているので、遠隔操作で作業する。1年間のサポート代金をコンビニエンスストアに行って、6万円分の電子マネーを購入するように」と言われた。パソコンはセキュリティ対策をしていた。詐欺なのか？

【消費者へのアドバイス】 実在の事業者のロゴを使用し、サポートセンターと思わせて連絡させる手口です。警告画面は、ニセの表示である可能性が高いと考えられます。警告画面が表示されても慌てて事業者への連絡や、契約をしないようにしましょう。警告画面がニセかどうかの判断がつかない、既にソフトをインストールしてしまった、警告画面が消えないなどの場合は「独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) の情報セキュリティ安心相談窓口」に相談しましょう。



パソコン操作中に出る警告表示の原因の一つは、安易に不審なサイトを閲覧することです。パソコンのセキュリティソフトは、常に最新かつ有効な状態に保ち、興味本位で安易に不審なサイトを閲覧しないようにしてください。電話やメールでお金の話をされたら詐欺を疑いましょう。困った時は、対馬市消費生活相談所に相談してください。





# みんなで取り組もうSDGs

問い合わせ  
SDGs推進室  
☎0920(53)6111

## 高校生ゼミ「私のSDGsアクションプラン」を発表

対馬グローバル大学の高校生ゼミでは、対馬高校の有志3年生が対馬の課題をどのように解決していくのかを学び合い、自分事として取り組めるアクションを考えてきました。その集大成として、10月10日、市長や大学の先生方へアクションプランを発表。どれも未来への希望を感じさせる素晴らしいプランでした。

ゼミ講師で島おこし協働隊の高田陽研究員は「生徒が自分や対馬の将来を思い描きながら取り組むことで、今後の目標が明確になった」と活動の意義を振り返り、これからの活躍に期待を寄せています。

一部、ゼミ生が考えたアクションプランの概略を紹介します。皆さまもアクションプランを考えてみませんか？



対馬グローバル大学を修了した高校生ゼミ3年生

分野	私のSDGsアクションプラン	プランの要点
まちづくり	対馬ネットワーク構想大作戦	対馬の最新情報を共有できる独自スマホアプリを開発
環境	お店に量り売りの普及を呼びかける	海洋プラスチックを無くすため量り売り店舗を普及しマップ化
医療・福祉	デジタル化による離島医療の向上	高齢者の身体的負担軽減のためオンライン診察を普及
	廃棄野菜の活用による生活習慣病予防	手軽に野菜を摂取できる加工品を作り、島民の健康改善



つしま図書館  
☎0920(52)3900

インターネット取り寄せ申し込みシステム「とりよせくん」をご存じですか？  
ご自宅のパソコンやスマホから、県立図書館の資料をリクエストできます。  
詳しくは、つしま図書館のホームページをご覧ください。

## 12月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

新刊



白光  
(文藝春秋)

朝井 まかて/著

明治時代に絵を学びたい一心でロシアへ渡った日本初の聖像画師「山下りん」。画業に身を捧げた彼女の激動の生涯を力強く描いた大作です。

新刊



ついスマホに頼ってしまう人のための日本語入門  
(ナカニシヤ出版)

堀田 あけみ・村井 宏栄/著

直接会うよりも文字だけのやり取りが増えている昨今、自分の言葉が相手に正しく伝わっているか不安になることがあります。そんなときにおすすめの1冊です。

新刊



まーるいまーるい  
(金の星社)

せな けいこ/作・絵

まーるいカニさんとタコさんが海で大暴れ!?!ユーモアたっぷりな言葉のリズムと柔らかな貼り絵で描かれた楽しい絵本です。

新刊



大人も知らない!? SDGsなぜなにクイズ図鑑  
(宝島社)

笹谷 秀光/監修

SDGsがクイズ形式で楽しく学べる入門書です。わかりやすい言葉で書かれていて、子どもだけでなく大人も楽しく学べる1冊になっています。